

# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	学校法人履正社 履正社豊中学校	階数	地上4F
建設地	大阪府豊中市長興寺南4丁目189番	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	1,800 人
気候区分	6地域	年間使用時間	2,200 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年8月 予定	評価の実施日	2015年11月18日
敷地面積	20,223 m <sup>2</sup>	作成者	日建設計 滝澤創也
建築面積	2,600 m <sup>2</sup>	確認日	2015年11月30日
延床面積	9,362 m <sup>2</sup>	確認者	日建設計 田村大



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.7

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.4

#### LR 環境負荷低減性

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	<p>・景観や周辺環境に配慮し、できる限りコンパクトな建物ボリュームとして計画している。それに伴いシンプルな動線計画を実現し、使用者へのサービス面に配慮している。</p>	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<p>・外壁や開口部に熱貫流率の低い材料で構成し、庇により日射を制限することで空調負荷を抑えている。</p>	<p>・シンプルな動線計画や生徒による清掃が容易で建物運用に配慮した計画としている。</p> <p>・構造的に十分な耐久性を有し、設備の更新性に配慮した計画としている。</p>	<p>・敷地内緑地・屋上緑地を限られた敷地内で可能な限り確保している。</p> <p>・空調排熱は屋上から排気し、周辺に熱の影響を与えないようにしている。</p>
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<p>・吹き抜けを利用した重力換気を行えるようにしている。</p>	<p>・使用する建材はF☆☆☆☆とし、化学汚染物質の発生を抑えている。</p> <p>・散水に雨水を利用している。</p>	<p>・建物をコンパクト化し、なるべく敷地南側に計画することで緑地公園側と住宅側を風など自然の通り道になるように計画している。</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0079

Osakafu-新築・既存 2015V1.02

<b>【建物概要】</b>		建物名称	学校法人履正社 履正社豊中中学校・履正社高等学校					
		建設地	大阪府豊中市長興寺南4丁目189番地 他18筆					
		用途/区分	学校					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					A		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					4		
	みどり・ヒート アイランド対策					3		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		
	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		
エネルギー消費量の報告						報告しない		
<b>【評価項目】</b>								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.0	3		
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体	3.0	4			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		4.0				
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価		4.0				
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価		3.3				
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価		3.0				
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価		3.8				
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			3.0	3		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			3.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			3.0			
<b>その他</b>								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								